

群馬大学基金

駆ける世界を グローバルチャレンジプログラム 募集説明会

国際センター 2019年10月25日(金)秋の留学フェア

グローバルチャレンジプログラム って何?

- ◆ 海外で交流・研修・研究を行うための奨学金
- ◆ 個人あるいは学生グループで応募できる
- ◆ 海外での活動プランを自由に企画できる
- ◆ 最大50万円の奨学金を支給(返済不要)
- ◆ 家計基準等、縛りなし

応募資格および条件

- ① 群馬大学に在籍する正規の学部生・大学院生
 - 国費留学生は応募不可
- ② 学部の教員より応募の推薦を受けること
- ③ 海外での交流に応募者のみならず本学としての成果もあげることが期待できるもの

奨学金支給対象期間

【原則】

2020年<u>4月1日以降</u>に日本を出発し、2021年 3月31日までに帰国するもの

※3/31以降、帰国する場合も対応可

奨学金支給の内容 何に対して、どのような方法で支給するの?

【奨学金の支給内容】何に対して支給するの?

- 往復航空券
- 授業料・プログラム参加費用
- 海外活動期間中の活動支援費用(月額) (地域指定月額)
- → 1件につき最大50万円まで支給

地域指定月額

31日未満→1月分 31日以上62日未満→2か月分 ※ただし、現地活動日数として算出(移動日は含めない)

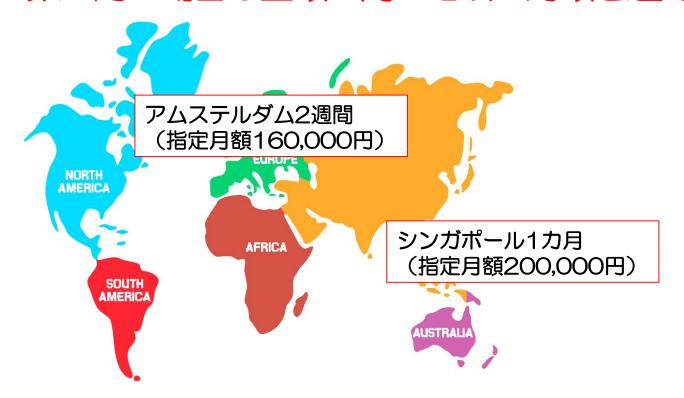
海外での活動地域により4つに区分

月額

指定都市	サンフランシスコ、シンガポール、ニューヨーク、パリ、ロンドン、モスクワ、ロサンゼルス、ワシントンD.C. など	·
甲地区	北米、欧州、中近東(一部地域を除く) 例)アムステルダム、シアトル、バンクーバー、 トロントなど	160,000
乙地区	指定都市、甲地方、丙地方以外 例) クアラルンプール、シドニー、ジャカルタ、 バンコク、プラハ、マニアなど	140,000
丙地区	アジア(一部地域を除く)、中南米、アフリカ例)上海、台北、北京など	120,000

地域指定月額

- 異なる月額の地域で活動を行う場合
 - →滞在日数が長い地域の月額を適用
 - →滞在日数が同じ場合は金額が高い地域の月額を適用



【奨学金の支給方法】 どういう方法で支給されるの?

① 往復航空券

- 大学指定の手続きに 従って航空券の購入 をする場合は<u>渡航前</u> の支給可
- ② 授業料・プログラム 費用
- 3 地域指定月額による 海外活動支援費用
- → 事前に見積を提出すれば
渡航前の支給可
- → <u>渡航前の支給可</u> 帰国後、必要書類を 提出

奨学金支給の注意点

◆ 原則、学内の他の奨学金との併給は不可

◆ 海外での活動のために指導教員等が費用の 不足分を補填する場合は、合算使用は可

出願に必要な書類

- ①申請書(様式1)
- ② 申請グループ構成員一覧(様式2)

書類の提出先

教育学部/教育学研究科の学生

社会情報学部/社会情報学研究科の学生

医学部/医学系研究科/保健学研究科の学生

• 理工学部/理工学府の学生

• 理工学部1年生

:教育学部教務系

:社会情報学部教務係

:学務課学事•学生支援係

:理工学部学生支援係

:国際課

プログラムに申請する学生あるいは学生グループの代表学生 は所属する学部の事務に提出

学部の教員(学生グループの場合は代表学生が所属する学部の教員)から応募の推薦をもらうこと!

留学のテーマ			
研修先大学等		大学 (国名:)
渡航	時期	年 月 (日間)	
		教員の所属・職・氏名:	
推薦教員の署名			
		署名:	ф
日程	月日	活動内容、場所など	從事時間
	月日()	出国 (→)	
	月日()		
	月日()	帰国 (→)	
	月日()	帰国	

小図出の口的と中郊	どこで、いつ、どれくらいの期間、どういう活動(交流・研修・研究)をするか?
①留学の目的と内容	なぜその活動をその場所で行うか?(動機)活動の独自性やユニーク性をアピール
②計画達成のための準備	海外での活動場所をどのように見つけ、 準備を進めているか?(具体的に記載)語学について
③帰国後、期待される成果	 海外での活動(交流・研修・研究)の具体的な成果 海外での活動によってどういう自分になることを期待しているか 本学の成果にどのようにつながるか?

④将来の計画、グローバル 活動への抱負

海外での活動を、帰国後、どのように自 分の将来に活かしたいと考えているか?

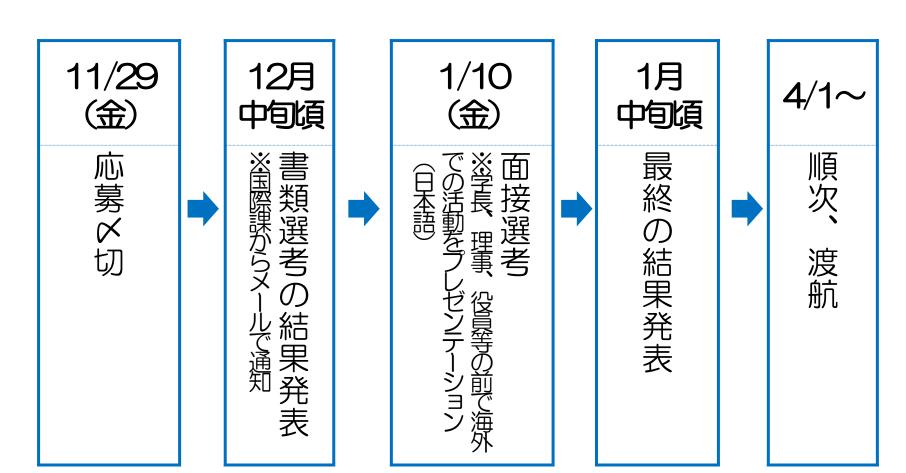
⑤グローバルチャレンジプログラムに自身が貢献できること

- 留学の経験を活かし、どのように群馬大学の国際化のために貢献したいと考えているか?これまでの活動を踏まえつつ、 具体的に記載。
- 海外での活動の内容や成果を、自分の独 自のツールを使って、どのように学内外 に広く発信していくか?

⑥その他、アピールできる こと • 自分の強み、留学への意気込みなど

群馬大学基金	様式 2
駆けろ、世界を!グローバルチャレン	ジプログラム 申請者名簿
1. プログラム申請者(代表者)	
国籍:	- 個人で中華オス担合け
氏名:	- 個人で申請する場合は、
所属:	自分の情報のみ記載
学年:	_
2. プログラム申請者	
国籍:	
氏名:	
所属:	
学年:	_
3. プログラム申請者	
国籍:	
氏名:	
所属:	
学年:	_

選考スケジュール・選考方法



活用例

案① 既存の大学留学プログラムに+アルファする

(例) オーストラリア・ウーロンゴン大学英語研修

英語+研究室でのプロジェクト/インターン

案② オリジナルプラン

(例) イタリア・キックオフミラノで「日本と海外のフット サルチーム(栄養・コーチング等) を比較する」

(例)日本・シンガポール・イギリスの広告に見るジェンダーの活用を議論する国際ワークショップ~現地大学生と考える今後のジェンダー~

問合せ先

国際センター(海外留学派遣)

越智 貴子(おち たかこ)

荒牧キャンパス大学会館3階研究室

E-mail: tochi@gunma-u.ac.jp

Tel: 027-220-7506

Line QR⊐−ド





海外活動の助言・相 談(訪問機関の見つ け方、ロジスティッ クス、安全管理等)

		XE